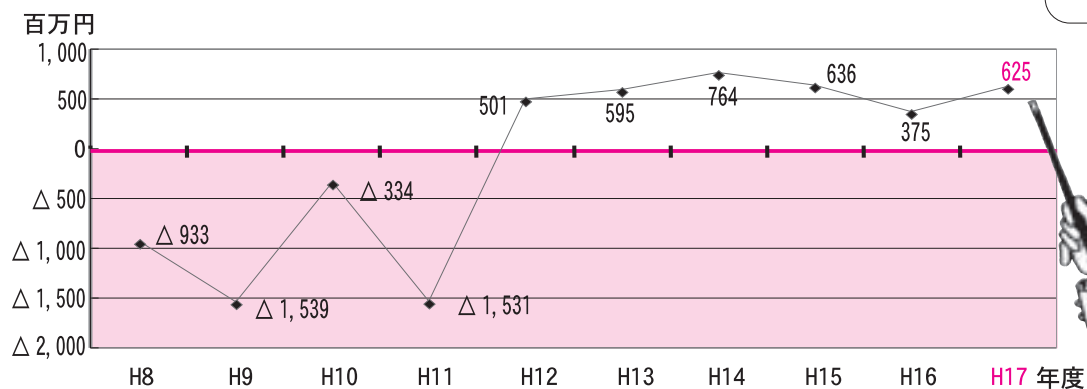


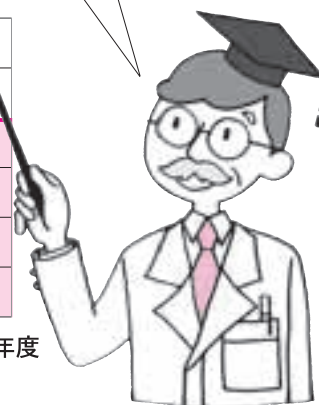
市の台所事情を分析すると…

当初予算にかかる (H8 ~ H17)

●プライマリーバランスの推移



数値が0より上（黒字）であれば、財政状況が健全であると言えます



プライマリーバランス

収入と支出の釣り合いにより財政状態を示す指標のことです。一般歳入（市債の発行分を除く）から一般歳出（市債の償還分を除く）を差し引いた数値で表します。

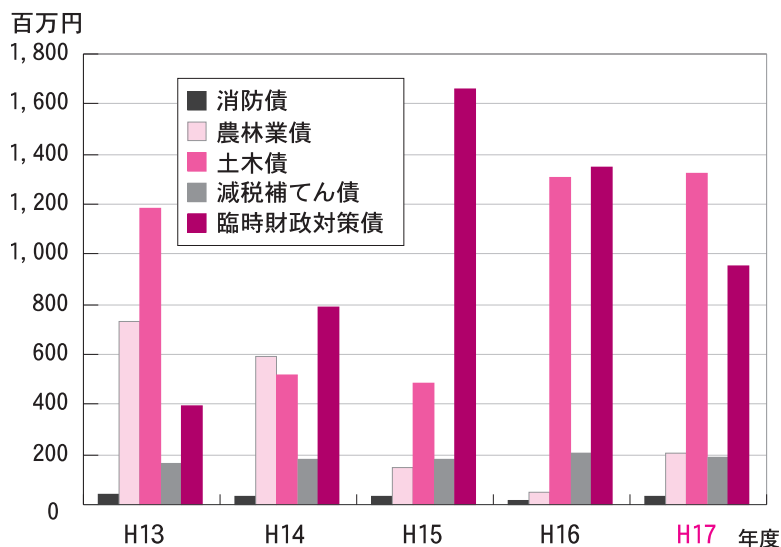
グラフの見方

プライマリーバランスの数値が、0より上（黒字）であれば、支出（過去の借金の返済以外）を借入金に依存せずに税収などで賄っていることになり、市の財政が健全な状態であるといえます。

逆に赤字の場合は、一般歳出に借入金が必要になることになり、将来における市民の皆さんに負担を回すことになります。

当初予算にかかる市民一人当たりの

●地方債借入区分の推移



解説

地方債とは、市が資金調達のために負担する債務であり、返済が1年以上にわたるものをいいます。

地方債は、道路や学校施設など、便益が長期間発生するような公共施設の建設費用を、その間に利用する住民が均等に負担すべきであるとの考えから、基本的には建設事業推進に予算計上されています。また、そのほかでは、※1 減税補てん債、※2 臨時財政対策債が予算計上されています。

※1 平成 11 年度から実施されている恒久的減税の減収分と平成 15 年度に実施された先行減税に伴う減収分を補てんするために発行する地方債です
※2 国の交付税財源不足に対処するため、各地方公共団体において発行することとされた赤字補てん債です